

一 士族勸業資本金トシテ之出スル金額ノ件 地方官
六上
尋問ノ際答タルノ要領ノ件 内務大藏
内務省

一 士族勸業資本金操替支出方
六下

一 福島縣下舊會津藩士族授産
七

一 資本金貸下ノ件 内務大藏
兩卿運署

一 同就産息貸金ニ對スル事業
八

一 方法ノ件

第百廿四號

大藏省局第三號

大政官第
三局第
四號

第百廿四號

乾船第一三〇号

共同運輸會社一相達候命令書
之義：付御届

共同運輸會社一可下渡汽船歐羅巴一

注文製造着手ニ付同社長及ブラウニ

兩人一可相達命令書按過般相伺候処

爾後右條項中變更ヲ要候處有之

候ニ付更ニ別紙之通リ修正ノ上相達

候間此段御届仕候也

明治廿六年二月三日 農商務卿 西御近首

大政大臣三條實美殿



着手ノ時ヨリ落成ノ時迄通常五回ニ割合毎回全價ノ二割ヲ目途トシテ拂入ヲ為ス可シ但拂入ノ金額ハ豫メ其國駐在ノ公使又ハ領事ヨリ受取可シ

第四 然レトモ前條拂入ノ回数ト金額ヲ多ク増減スルコト必要ナリト思惟スルトキハ豫メ「ブラウ」氏ニ商議ノ上之ヲ決定スルヲ得可シ

第五 本船製造中注文ノ部分及ヒ注文外ノ事件ニシテ若干部分ヲ取捨変更スルヲ必要ナリト認ムルトキハ「ブラウ」氏ト協議決定スルヲ得可シ

第六 本船ノ備品及ヒ其他航海ニ必要ナル用度品等ハ「ブラウ」氏ニ命シテ目錄書ヲ出サレノ之ヲ調査シテ後購入ス可シ

第七 本船及機関其他附属品ノ目錄ハ「ブラウ」氏ニ命シテ

之ヲ調理セシム可シ

第八 船長役員及ヒ其他船員ノ給金ヲ定メ之ヲ任免點涉スルヲ得可シ

第九 本船ニ搭載ス可キ貨物ハ「アルウ」氏ニ命シテ之ヲ辨給シ且其運賃額ハ豫メ同氏ニ商議シテ之ヲ定ム可シ

第十 本船ノ領收ス可キ運賃ハ船長以下ノ給料及ヒ保険料等其他ノ航海費ニ支拂フモ妨ケナシ

第十一 本船ノ全價ヲ以テ海上保険ノ約定ヲ為シ又「スエ」運河税ノ支弁且航海中需要ノ石炭及ヒ諸雜費ヲ整理シ其他諸般ノ經費ヲ支出スルハ「アルウ」氏ニ商議ノ上之ヲ決行ス可シ

第十二 本船製造ノ約定ヲ取結ヒ且其他重要ノ事務ヲ調

調理セシム可シ

長役員及ヒ其他船員ノ給金ヲ定メ之ヲ任免點
ルヲ得可シ

船ニ搭載ス可キ貨物ハ「アルウ井」氏ニ命ニテ之ヲ
シ且其運賃額ハ豫ニ「同氏」ニ商議ニテ之ヲ定

船ノ領收ス可キ運賃ハ船長以下ノ給料及ヒ保険料
他ノ航海費ニ支拂フニ妨ケテシ

本船ノ全價ヲ以テ海上保険ノ約定ヲ為シ又「スエス

税」ノ支弁且航海中需要ノ石炭及ヒ諸雜費ヲ整

其他諸般ノ經費ヲ支出スルハ「アルウ井」氏ニ高

一之ヲ決行ス可シ

本船製造ノ約定ヲ取結ヒ且其他重要ノ事務ヲ調

長島務三

アルウ井イシ義ハ共同運輸會社ハ在入
候旨ニ在海外派出之節ハ同社ノ長目
リ委任状ヲ共ニテ一部ノ事務ヲ擔當
有候積ニ有之候

理シタル上ハ第六條以下ニ属スル事務ハ「ブラウ」氏
及「コアルウ」氏等ニ分任シ速カニ帰朝ス可シ但シ
各造船師ヨリ差出タル造船請負ノ申込書及ヒ諸拂
金ノ領収証其他往復シタル諸公文ヲ添へ報告書
ヲ出ス可シ

乙 號

エ、アールブラウ

今般汽船新造候ニ付左ノ條件之通相心得工事監
督可致事

明治十六年一月 農商務卿西郷從道

第一 本船製造中社長、指圖ニ随ヒ工事ノ監督ヲ為シ
又其使用ノ材料、最精撰、良品ニシテ構造ノ方法第
一等ニ位シ且一切ノ工事能ク仕様書ニ適合スルヤ否
ニ注意シ其他約定書、條款ヲ誠實ニ履行スルヤ否ヲ
監督ス可シ

第二 本船ノ準備品及ヒ航海ニ必要ナル諸般用度品ノ
目錄ヲ認シ且其供給ニ付テハ社長、指圖ニ随ヒ之ヲ
處辨ス可シ

- 第三 本船製造中注文、部分及ニ注文外ノ事件ヲシテ
若干部分ヲ取扱変更スルヲ必要ト認ムルトキハ社長
、認可ヲ經テ之ヲ決行スルヲ得可シ
- 第四 本船落成、時ハ船體汽関其他附属品、詳細目錄
ヲ整理シ且航海ノ為ノ使役不可キ船長役員及ニ其他
船員備入ノ事務ヲ辨ス可シ
- 第五 本船發航ニ際シ貨物及ニ積入ノ方法ニ注意シ航
海中暴風雨、難ニ遭遇スルモ為メニ船體、破損ヲ未
タサ、ル概視察ス可シ
- 第六 本船發航ニ際シ船員、注意ニ供スル為メ必要ト
ル心得書ヲ船長ニ交付スルヲ得可シ
- 第七 本船、製造航海、準備貨物ノ搭載方、其他發航ニ
関スル実地ノ事件ハ都テ其責ニ任ス可シ



一六六

農商務省届共同運輸會社ニ相達候

命令書ノ義ニ付上申

農商務省届書共同運輸會社ニ下渡タル命
令書修正ノ義ハ別ニ差支ノ筋モ無之存候間
御聞置相成リ可然ト存候仍テ別紙進呈此段上
申候也

明治十六年二月廿七日

大藏卿松方正義



太政大臣三條實美殿

農乙一四号

明治六年三月十九日

大臣

内閣書記官

農商務省上申共同運輸會社
相達候命令書修正之事
右田覽二供又

參議

奈

伊藤

郷

山田

大山

福岡

福岡

山縣

井上

松方

川村

伊藤

佐木

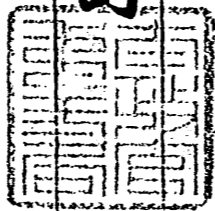
大文



大蔵省第三號

明治十六年三月十九日

第二号



別紙農商務省上申共同運輸會社相
達候命令書修正ノ件第一号合獨供高覽候也
大蔵省一通牒

例文

明治十六年三月十九日 田部

秘

第一局

乾船第一四五五

共同運輸會社資本増額ノ儀ニ付上申

共同運輸會社創設ノ儀ニ付本年五月三十日
 付ヲ以テ委詳上請仕候處七月十二日付ヲ以
 伺之趣聞届金百三拾萬圓交付致スヘキニ
 付大藏省一協議四年間ニ割合右金額可
 受取旨御指令之趣ニ後ヒ乃チ該社創立ヲ
 許可シ命令書ヲ下付セシヨリ以來各地發起
 人等上京ノ上過日來總會議ヲ開キ定款ヲ議ス
 ル方リ衆議躍然更ニ一步ヲ進メ資本増額ノ
 儀別紙寫ノ通り出願候ニ付孰按候ニ抑該社
 既定ノ次頁本金三百萬圓ハ他ノ業務ニ於テハ決
 テ僅少ナラサル金額ナリト雖モ海運ノ業タル一

甲二四七

農商務省